

2005.7月号

NIPPON GOOD PARTS



ELVリサイクル機構が設立総会

NGPとともに認可法人団体として 自動車リサイクル業界の期待が集まる

NGPとELV2つの認可団体が
リサイクル業界の発展に努める

自動車解体業、中古部品業などが一堂に会する新組織がこのほど誕生しました。新団体は、有限責任中間法人「日本ELVリサイクル機構」(JAERA 酒井清行代表理事)で、全国の事業者約一千社が糾合した。初の設立総会は六月十六日、品川プリンスホテルにて挙行され、定款・運営規約、理事・幹事専任、十七年度事業計画、収支予算など議案を原案通り可決して発足しました。

新団体を構成する事業者には、今現在も活動している「日本ELVリサイクル推進協議会」(酒井清行会長)と「日本自動車リサイクル部品販売団体協議会」(北口賢二会長)が中心となっており、いずれも既存団体は併存したままスタートするものの、いずれ機構に統一する方向です。

同機構は、NGP日本自動車リサイクル事業協同組合と同様、自動車解体業者の団体として認可法人となることから、行政側とのパイプ役あるいは業界の意見具申等に、いままで以上の効果を期待する声も多く、今後の活動を注目されていま



日本ELVリサイクル機構 (JAERA) が発足。まずは2千社の組織化を目指す。

す。

日本自動車リサイクル部品販売団体協議会にはNGPとしても協力関係にあり、青木勝幸理事長はじめNGP組合員からも数名が新しく設立された同機構の理事となっています。また同機構の前身である日本ELVリサイクル推進協議会は都道府県単位での組織加盟であったため、県によって未加盟のところもありました。今回の新機構にはELV推進協議会に県単位で加盟していなかったNGP組合員もNGPを通じて個社単位で加盟し、同機構の運

営を組織を挙げて盛り立てていきます。

また、NGPでは今後、自動車リサイクル事業を担うものとして、更にはお互いが自動車リサイクル業界において認可法人団体としての責任と業界の発展に寄与していくために情報交換や行政への発言などについて、パートナーシップを図っていくものとしています。

なお、当面の同機構の事務所はELV推進協議会事務局に置くものの、今後は東京港区に新事務所を構え、本格的な事業活動に入ることをとしています。

使用済み自動車の引取は前年の7割程度に!!

自動車リサイクル促進センターは去る7月5日に今年度第一四半期(4~6月)運用状況について発表しました。

リサイクル料金預託の状況についてはこの4~6月で994万台に上り、システムが立ち上がった今年1月からの6ヶ月の累計では1987万台になりました。

一方、移動報告(電子マニフェスト)の運用状況については、引取業者による使用済み自動車の引取報告件数は、この4~6月で74万台、1月から6月までの累計では121万台となりました。

これは当初、想定されていた年間400万台(輸出除く)と推定される使用済み自動車の年間発生台数で考えると年換算で約7割程度の数字に留まっています。

同センターでは、実質的なデータが年実績としてないため、使用済み自動車の数の前年対比については単純比較できないものとしてその原因については明確な回答はしていませんが、その背景の一つとして本来、使用済み自動車として解体に回らずの廃車がオークションなどに中古

車として流れ、解体業者に流れなくなっているという現状があるようです。そのため本来の自動車リサイクル解体ルート

が正常に機能しなくなる恐れもあることから経済産業省でも現在、その実態把握について調査を始めています。

リサイクル料金の預託状況

(6月末リサイクル促進センター到着分)

預託種別	預託台数		預託金額(億円)	
	4月~6月	1月~6月	4月~6月	1月~6月
新車時登録	1,395,405	3,010,234	152	327
車検時	7,889,348	15,750,556	720	1,455
引取時	655,571	1,105,753	51	88
合計	9,940,324	19,866,543	923	1,870

(注)6月末リサイクル促進センターデータ到着分

工程別引取・引渡報告(電子マニフェスト)実施状況

(6月末リサイクル促進センター到着分)

工程種別	引取報告件数		引渡報告件数	
	4月~6月	1月~6月	4月~6月	1月~6月
引取工程	735,185	1,206,242	746,166	1,195,476
フロン類回収工程	628,836	1,012,179	637,084	997,286
解体工程*1	788,577 (28,644)	1,214,217 (42,700)	779,774 (28,521)	1,154,753 (43,184)
破碎工程*1	1,213,517 (468,460)	1,756,242 (656,412)	1,226,873 (468,940)	1,681,689 (661,416)

*1:()内は同一工程内の移動報告件数(内数)

フロン引取台数	555,733	721,717
エアバッグ引取台数	99,960	136,655
ASR処理台数*2	763,707	1,027,573

*2:非認定全部利用を含む

使用済み自動車の転売は法律違反で厳罰になります。絶対にやめましょう!!

本年1月の自動車リサイクル法の本格施行後に各関係事業者間で起きている諸問題で、使用済み自動車のリサイクル料金預託後の転売が問題になっています。

監督省庁の経済産業省の方にも同様の質問・要請が多数寄せられております。

質問・要望について、経済産業省が提出した回答書について報告します。

要望:中古車業界では、リサイクル料金をもらってオークションに出展している業者がいるようだが、これは詐欺行為で

はないか。行政としての見解を教えてください。リサイクル料金をいただいたら解体業者に適正に引渡す事を義務付けられているはずだがオークションに出して売れば、二重取りとなり、この方が儲かる。またシステムで移動報告をすることが面倒だからオークションに出すという業者も多く、リサイクルシステムが有名無実化するのを危惧している。

回答:ご指摘のとおり、リサイクル料金を最終ユーザーに支払っていただきなが

ら、その後中古車として流通させることは、違法です。このような事業者には、行政としても断固たる措置を取りますので、そのような事業者情報がありましたら、経済産業省・環境省又は所轄の地方自治体にご連絡下さい。

このように経済産業省はじめ行政では、自動車リサイクル法違反者に対する厳罰もありうると回答しています。使用済み自動車の転売などは絶対にやめましょう。

自動車リサイクルシステム 計画停止日のお知らせ

自動車リサイクルシステムがシステム・メンテナンスのため、以下の日程で終日停止します。

この日は、自動車リサイクルシステムを使った業務ができなくなりますので、各関係事業者はシステム停止日の確認をお願いします。

2005年7月から2006年3月までの自動車リサイクルシステム停止予定日

システム計画停止日	2005年7月17日(日)	2005年12月30日(金)から2006年1月3日(日)
	2005年8月14日(日)	2006年2月12日(日)
	2005年9月18日(日)	2006年3月12日(日)
	2005年10月9日(日)	

自動車修理の情報サイト「リペアナビ」開設!!

モーターマガジン社(東京港区)は、自動車修理の情報サイト「リペアナビ」を開設した。NGPグループでは、リサイクルパーツについて資料を提供し、一般ユーザー向けにわかりやすく解説をしている。「リペアナビ」は自動車修理に特化したサイトで、修理に悩むユーザーのために「修理事例」や「修理のヒント」などのお役立ち情報を掲載。リサイクルパーツについても実際に利用した事例を掲載し、修理方法のひとつとしてユーザーにアピールしている。

リサイクルパーツを利用したいがどこに頼んでいいのかわからない、購入しても自分では取り付けられない、金額、安全性についてもっと知りたい、といったような要望がリペアナビ事務局にも多数寄せられている。「リペアナビ」では、そんなユーザーのために全国のリサイクルパーツ利用推奨工場を募集している。「リサイクルパーツを使ってみたい」というユーザーを獲得し、同時に自社の宣伝の場としても「リペアナビ」を利用することができる。登録料は無料。



この2つの自動車誌でも「リペアナビ」が掲載されている

登録・掲載に関することはこちらから
<http://www.repair-navi.com/info/>

<問い合わせ先>リペアナビ事務局
 ラップ東京(有)TEL:042-349-3535

NGP 通信欄

17年4月30日
加入



支部名 東北
 社名 (株)デック
 住所 福島県いわき市好間町大利字井田木140
 TEL 0246-47-1521
 代表者名 所長 豊田定司

一言

弊社の親会社は、土井鋼材株式会社と申しまして、主に鋼材の販売を行っております。弊社は、この土井鋼材株式会社の事業展開の1つとして設立致しました。今年1月より施設工事を開始いたしまして、4月には正式にNGP日本自動車リサイクル事業協同組合に入会させて頂くことができました。現在は、本格的な操業を開始するための体制を整えておりますが、社員はもとより会社自身も異業種からの参入ということで、全てが手探りであり遅々として進まない部分もございますが、今社員一人一人が最大限の力を発揮し、まさに社員一丸となった取り組みを行っております。精一杯努力する所存ですので、皆様方にはご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

17年5月31日
加入



支部名 東北
 社名 (株)現代
 住所 秋田県鹿角郡小坂町荒谷字手紙沢54番地63
 TEL 0186-29-3745
 代表者名 専務取締役 小笠原 健一

一言

この度は東北支部に入会のご承認をいただきありがとうございました。弊社は自動車解体業としては平成16年10月より許可を得て操業をし、平成17年3月に破産業の許可を得て、現在コンソーシアム形式に向けて解体技術を日々修練し、パーツ生産についても一日も早く皆様にご信頼いただける様、社員一丸となって、組合に貢献したいと思っております。弊社は平成4年に一般建設業として「有限会社現代」を設立し、その後産業廃棄物収集運搬業、古物商、一般貨物自動車運送事業と許可を拡大し、平成14年からは中国向け鉄スクラップ輸出に着手し、20,000トンを超える実績をあげることが出来ました。また、昨年から今年にかけて念願の「中間処理場」及び「自動車リサイクル業」許可を得て、リサイクル業界に大きく踏み出し始めました。今後は皆様のご支援を賜りながら、更に鍛錬し皆様をはじめと致しますリサイクル業界と社会にご恩返しを致したいと思っております。まだまだ設備も技術も未熟ではありますが、今後とも弊社をご支援いただきますよう、よろしくお願い致します。

17年5月31日
加入



支部名 北関東
 社名 リ・パーツ(株)坂井自動車
 住所 新潟県新潟市新保3513番地
 TEL 0250-61-0501
 代表者名 取締役事業部長 瀬倉憲一

一言

この度、NGP日本自動車リサイクル事業協同組合に入会させていただきましたリ・パーツ(株)坂井自動車と申します。自動車リサイクル法の施行に伴い、自動車整備業からの新規事業参入になります。優良なリサイクル部品・リビルト部品に対するお客様の意識や市場、環境、流通等に即対応といった商売が問われて来ている中でNGP日本自動車リサイクル事業協同組合組合員として一日も早く三大信条の精神に近づくよう社員一同研鑽を積んで参ります。今日、ここに到るまでにご指導、ご協力をいただきました組合員の皆様に厚く感謝申し上げますとともに今後ともよろしくご指導下さいませようお願い申し上げます。

17年5月31日
加入



支部名 東海
 社名 (有)ワープ
 住所 愛知県岡崎市滝町字長坂92番地の5
 TEL 0564-27-7022
 代表者名 代表取締役 永川博之

一言

愛知県岡崎市より、この度NGP日本自動車リサイクル事業協同組合に入会させて頂く事になりました。有限会社ワープです。入会にあたりまして大変円滑に承認頂けた事を、この場をお借り致しまして心より御礼申し上げます。私共はこれまで約8年、中古部品生産販売を営んで参りましたが、その信条とするところはお客様に満足して頂ける内容の品物を提供する事、これに尽きます。NGPグループの一員として今後共この事に、より一層のレベルアップを図っていきたくと考えております。先輩会員の皆様今後御指導頂きながら頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

17年5月31日
メイトから組合員に移行



支部名 中四国
 社名 (有)西川商会
 住所 鳥取県鳥取市湖山町東3丁目13番地
 TEL 0857-28-9011
 代表者名 代表取締役 西川正克

一言

この度、皆様のお力添えを頂きスーパーメイトから会員にして頂き誠にありがとうございます。念願の会員にさせて頂いた事は喜びと同時に大変な緊張と不安を覚えました。世の中が目まぐるしく変化する昨今、しっかりと目標を定め研修で習得させて頂いた事柄を十分に活用し、皆様のバイタリティと頭脳に一步でも近付けるよう社員一丸となつて、NGPの名に恥じないよう努力する所存でございます。今後共何卒よろしく御指導賜ります事をお願い致します。

ご結婚

平成17年5月15日(日)、NGP組合員、(株)ユーパーツ代表取締役 清水信夫様のご子息・道悦様と新婦敏子様の結婚式が東京新橋の第一ホテル東京にて行われました。



おめでとうございます。

お詫びと訂正

NGPニュース171号一面のNew NGPパーツシステム完成の記事の中で掲載写真のキャプション“NGPソフト(株)”とありますのは“NECソフト(株)”の誤りでした。関係各位にはお詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。

NGPでは、高品質、高性能のリビルトパーツも各種取り揃えております。皆様どうぞご利用下さい。

NGPの高性能リビルトパーツシリーズ



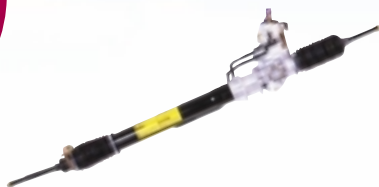
電動式ラックアン



ドライブシャフト

NGPだから
信頼の高性能

NGPだから
安心の品質保証



パワーステアリング



ギヤーボックス

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合取り扱いリビルトパーツ一覧

分野	品目
外装・機能部品	エンジン、トランスミッション(AT・MT)、トルクコンバーター、ターボチャージャー、噴射ポンプ、パワーステアリングギアボックス、ラック&ピニオン、ドライブシャフト、ACコンプレッサー、パワステポンプ、シリンダーヘッド、バンパー、ECVTミッション、ラジエター、コンデンサー、ガラス
電装系部品	スターター、オルターネーター、エンジンコンピュータ、スピードメーター、デストリビューター、スロットルチャンバー

NGP リビルトメーカー会社 協力会メンバー

(株)阿部商会	いすゞ産業(株)	イトーパーツ(株)	ウラワ産業	(株)KSS	(五十音順)
(株)コーヨー	(株)ジェイ・シー・シー	ジャトコエンジニアリング(株)	ジャパンリビルト(株)	(株)ジー・ローバル	信越電装(株)
(株)ターボテクノサービス	(株)デルオート	東邦自動車(株)	(株)トランスラインコーポレーション	日本ウエア・ハウス(株)	(株)ハンコックタイヤジャパン
(株)フジリンクージ	(株)ハイワコーポレーション	ヤマト自動車硝子(株)	(株)ユニコ	(株)リビルトショップ	(株)ワイケイ

各種リビルト商品のご注文・お問い合わせは各NGP組合加盟店にご用命ください

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合事務局

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目19番26号 高輪光ビル5F
TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209
http://www.ngp.gr.jp

(株)NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目19番26号 高輪光ビル5F
TEL:03-5475-1200 FAX:03-5475-1201

